

国際公共政策研究センター  
主任研究員 神野

## メドベージェフ政権の優先課題(2)－危機対策の効果と課題

メドベージェフ大統領は5月26日「起業家の日」にロシアの企業経営者団体の代表者と意見交換を行い、その際に企業側から出された要望等を踏まえ、6月3日に経済閣僚と打ち合わせを行った。以下、大統領が提示して危機対策措置の効果と今後の課題についてまとめる。

### 1. ロシア経済の課題

ロシアの最大の課題は『経済の多様化』。ロシアは資源輸出に過度に依存する「単一経済」であるため世界経済危機の影響が他国より大きかった。

そのためにはハイテク産業を発展させ「イノベーションを基盤とした経済発展」を達成しなくてはならない。これは国営企業ではなく民間主導で行う。そのためにロシアに強力な起業家精神が必要。

### 2. 実施済み危機対策の評価

- ・ **戦略的企業(295社リスト)の支援**：特に単一産業都市における戦略的企業の支援措置が効果を上げており、今後さらに強化する。
- ・ **銀行融資の国家補償**：有効に活用されていない。銀行融資の増加にはつながらなかった。
- ・ **「中小企業に対する抜打ち検査を禁止する法律」**：09年5月1日施行済み。今後の推移を見守る必要がある。検査の法的枠組みは廃止されたことから違反には検察の取り締まり対象となる。
- ・ **連邦の起業支援資金 800億ルーブル(約25億ドル)**：有効に活用されている。
- ・ **「企業の賃貸不動産の買取りに関する法律(案)」**：税負担の軽減措置を導入予定。

### 3. 課題

- ・ **予算法改正**：「2010年～2012年の予算編成方針(予算教書)」(ロシア関連メモ003参照)に対応し予算の方式を変更する。
- ・ **国家支援の条件を定める条例**：予算教書において「生産設備近代化、新技術導入、エネルギー効率改善、労働生産性向上」等を企業に対する国家支援の条件とすることとしたので、詳細を規定する条例を早急に制定する。
- ・ **地方におけるビジネス上の障害の解決**：企業経営者との意見交換において地方政府の①汚職、②特定業者との癒着、③中小企業に対する過度な会計報告及びその他の報告義務、④複雑な税額計算等がビジネス上の障害となっているとの訴えがなされた模様。メドベージェフ大統領は地方の状態を「封建主義」と言って批判しており、今後改革が進められる見込み。

- ・ その他：企業側から①EGAIS システム（註）の問題点、②外国企業との不公正な競争条件（詳細不明）、③民間企業の地理的拡張に対するインセンティブの欠如等が指摘され、メドベージェフ大統領は経済閣僚に検討を指示した。

（註）EGAIS システム：アルコール含有製品の自動製造元追跡システム。1.5%以上のアルコールを含む商品全てが対象。EGAIS の導入には多額の設置費や毎月の管理費が徴収され、システム上の不備により全自動のはずのシステムで従業員による手動によるデータ入力作業が続き、メーでは製造の遅れからコストの増大に苦慮していると報道されている。

以上